

今年2月1日をもって、当クリニックは14周年を迎えることができました。これからも皆様に安心していただける医療を提供できるようスタッフ一同、日々精進し、貢献していきたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

もうすぐ新学期が始まります。年度末の3月でMR(麻疹・風疹混合)、子宮頸がんワクチンなど無料期間が終了する接種もあります。毎年傾向で冬から春先にかけてインフルエンザが流行してくることもあり、中には年度末ギリギリで、体調が悪くなり接種出来なくなってしまう方もいらっしゃいます。対象者は体調が良いときに早めに接種を済ませましょう。まだまだ寒い日が続きますが春は近くまで来ています。栄養のある食事、良眠、適度な運動を行い、寒い冬を乗り切りましょう。



MR接種無料期間が終了します

麻疹・風疹の混合ワクチン(MRワクチン)の下記の対象年齢の方の無料接種期間が3月31日をもって終了します。まだ接種していない方は早急に接種しましょう。

無料対象者

MR2期 小学校就学前 (H18.4/2~H19.4/1生)

MRワクチンとは…少し前までは、麻疹・風疹の単独で1回ずつ行っていた接種です。しかし、1回の接種では将来抗体が減少し、感染の可能性がある為、2回接種するように制度が変わりました。

接種希望者が多い場合、ワクチンが不足する事があります。対象の方は必ずご予約の上、お早めに接種をお済ませ下さい

子宮頸がんワクチンはお早めに!

子宮頸癌は、唯一ワクチンで予防できる「癌」です。子宮頸癌は、性行為による感染が原因です。感染する前にワクチンを接種しておく事が、最も効果的です。

無料対象者

中学1年生~高校1年生の女子

子宮頸がんワクチンは、他の接種とは違い、筋肉注射で上腕の上方(肩の近く)に接種します。制服や、トレーナーをめくりあげて接種できる部位ではありません。必ず、半袖のTシャツの状態準備していただいています。来院されたら、Tシャツに上着を羽織る状態で、お待ちください。

大切なお子様のため、みんなのために予防接種を受けましょう!!

予防接種を受けることで、病気を予防することができる病気に罹ったとしても重症化を防ぐことができるだけでなく発症を防げば、本人の負担だけでなく、看護する家族の負担を軽減することにもつながります。

予防接種は、感染症からお子様を守るために最もすぐれた手段です。ワクチンが作られている病気はどれも、伝染力が強く重症化しやすい疾患です。ワクチンの接種が広まれば、病気が少なくなり、感染するこどもが減ると同時に、病気によって失われる社会的・経済的なマイナスも減らせます。体調が良いうちにお早目に接種を終わらせましょう。



ロタテックお勧めしています

ノロウイルスは聞き覚えがある方も多いと思いますが、お子様ではロタウイルスが最も重症化しやすく、脳炎などの重い全身の合併症を起こすなど、注意しなければならないウイルスです。また、感染力がとても強く、保育園でも流行します。生後6週~32週までしか受けられない予防接種です。当院ではお早目の接種をお勧めしております。

当院では下記予防接種が受けられます

(定期接種/無料)	BCG、ポリオ、DPT、4種混合、DT、MR、日本脳炎
(任意接種/無料)	Hib、肺炎球菌、子宮頸がん
(任意接種/有料)	B型肝炎、ロタウイルス、みずぼうそう、おたふくかぜ、インフルエンザ

当院では院内感染予防に努めています。待合室、診察室に大型空気清浄機を設置しました。

感染力の強い病気の方は、別室の待合室で診察~会計まで行っていますので、通常の待合室での感染を予防できます。また、待合室の天井を高くし、空間を広くすることで感染のリスクを下げています。

病原菌の飛散を防ぐ為、咳やくしゃみ、発熱のある方にはマスクの着用をお願いしています。

当院では、1時間毎に院内のチェック(清掃)を行っています。その際、窓を開け換気も行っています。

今回設置した、大型の空気清浄器は院内全体に効力が発揮できる機種です。ウイルスにも効果があるものですので、インフルエンザの感染が気になるこの時期にも、よりリスクを下げる期待しています。

また、健康な方にも安心して来院して頂けるよう、別室(エンゼルルーム)でお待ちいただけるようにしています。

但し、エンゼルルームには他の方へ感染させる恐れのある症状のある方(鼻汁、咳、発疹)は入室して頂けません。また、同伴のご家族の方に症状がある場合や喫煙直後の方は入室できませんのでご了承ください。

「うさぎくらぶ」ご案内・登録方法

予防接種のお知らせなどは、「うさぎくらぶ」のメールで配信いたします。

～おもな配信内容～

- ワクチンの入荷状況や、不足状況
- ワクチン不足時の優先予約案内
- 定期予防接種対象の方へのご案内
- 臨時診療・診察時間の変更など

かかりつけの方に、いち早く情報を提供させていただきたいので、皆様ご登録をお願いします。

まずは当院 HP へアクセス

<http://www.wakayama-kodomo.com> (パソコンサイト)

<http://www.wakayama-kodomo.com/i/> (携帯サイト)



携帯の方はこちらをバーコードリーダーで読み取って下さい。

バーコードは診察券にもついています。

迷惑メール対策で、メールの設定をされている場合

ご登録作業前に、ml@wakayama-kodomo.com の許可設定をお願いします。

せっかくご登録いただいても、メールが送信できない方がたくさんいらっしゃいます。お手数ですが、当院のアドレスの許可設定をお願いします。



インフルエンザ流行中!



身近でインフルエンザの方が増えてきたのではないのでしょうか…心配や疑問を少しでも解消して頂ければと思います。ここではインフルエンザに関してよくある質問にお答えいたします。

□高熱が出たのですが、インフルエンザの検査はできますか?

インフルエンザに感染していたとしても、十分な時間が経たないうちに検査を行うと、陽性反応が出ません。一般的にインフルエンザ検査は発熱後 6~12 時間経過してから行います。頻回の検査は保険ではできません。

ただ、「発熱」=「インフルエンザ」とは限りません。検査ができない時間でも、発熱や体調不良の時は早めに受診しましょう。

□いつから登校、登園できますか?…

①治療開始後 5 日以上経っており、かつ

②解熱後 2 日経ってから

上記 2 つの条件がインフルエンザ治癒の目安となります。

卒園式やお別れ会など行事の多い季節になります。まずは罹らないために、うがい手洗いの徹底をしましょう! また当院では毎年 10 月~予防接種を行っております。今からでも接種ご希望の方は受付までお声掛けください。

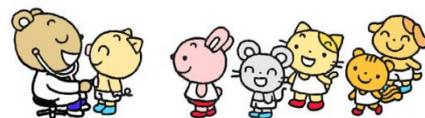
最大の予防はワクチンです。



マスクをつけましょう!



まだまだ寒い日が続いています。病気を「もらわない」「うつさない」ために、うがい・手洗いとともに「マスクの着用」をしましょう。部屋の加湿や換気も感染予防に効果的です。栄養のある食事、良眠、適度な運動を行い、寒い冬を乗り切りましょう。当院では、「咳」、「発熱」のある方には、「マスクの着用」をお願いしています。ご協力をお願いします。



今後の予定

2/11(祝) 13時まで臨時診療

3/8(金) 院長所用の為休診

3/20(祝) 13時まで臨時診療

4/29(月) 13時まで臨時診療

5/3(金)~5/6(月) 休診

★日曜診療 毎週 13時まで

★夜間診療 毎週月・火・木曜日 21時まで



食物アレルギーで小学生が死亡!

昨年12月東京都で、牛乳アレルギーのある小学生が、学校給食であやまってチーズ入りの食事を摂取し、死亡するという事故が起こりました。

多くの人はアレルギー疾患をそれほど重大な疾患としてとらえていません。しかし、アレルギーはちゃんと対応しなければ死亡することもあることを、知っておく必要があります。1例の死亡がある裏には、死亡につながるかも知れないアレルギーショックの事故はもっと数多くあるはずで

す。正しく対処して、子供を危険にさらさないようにしましょう。

新学期準備すすんでいますか?

年が明けて、冬の行事も終わり…そろそろ新しい年度の準備を始められている時期ではないでしょうか?

初めて幼稚園や保育園に通いだす方、新しい学年に上がる方もこの機会に母子手帳を開いて今受けられる予防接種はないか確認してみましょう。集団生活が始まる前に受けられるものは済ませておくようにしましょう。

またアレルギーのあるお子様は、進学にあたり新たにアレルギーの除去食の診断書が必要になれる方もいらっしゃるかと思います。当院でアレルギーの治療をされている方は、園や学校の先生に診断書(有料)が必要かどうかの確認をしてください。アレルギーの診断書作成は当院でアレルギーの治療中の方が対象となります。診断書は当日の作成、お渡しはできません。後日のお渡しになりますので、早めにご相談(受診)ください。

ご不明な点はスタッフへお気軽にお尋ね下さい。

